

社協だより

しろいし

No.87

令和7年
8月1日発行

～支えあう まちづくり～



6月13日(金)

大平よってがいカフェ

おかざきじゅんこ

岡崎純子さん「音楽療法」

社会福祉
協議会とは

地域のお子さんから高齢者の方まで、みなさんが生涯を通して安心して暮らせるよう、福祉活動の参加・利用の支援、日常生活などの相談受付、募金・ボランティア活動、介護保険事業などを行う法人です。

社会福祉法人白石市社会福祉協議会

「社協だよりしろいし」は、赤い羽根共同募金の配分金を財源に発行しています。



会 長 就 任 の ご 挨拶



会長
遠藤 智

市民のみなさまには、日頃より白石市社会福祉協議会の活動にご理解とご協力を賜り、厚く御礼申し上げます。

私は、本年6月24日に開催された理事会において、会長の要職を拝命いたしました。微力ではございますが、これまでの当協議会事務局長としての経験を生かして、当協議会の運営と地域福祉の推進のため、全力を挙げて取り組んでまいります。

当協議会の事業は、市民のみなさまをはじめ、地域づくり組織、自治会長、民生委員・児童委員、ボランティア団体や福祉関係団体など、多くのみなさまに支えられておりますので、今後とも更なるご支援とご協力を切にお願い申し上げ、就任のご挨拶とさせていただきます。

令和6年度 主な事業報告および収支決算

主 な 事 業 報 告

●法人運営事業

■地域福祉活動計画事業

当会では、各地区のみなさんと一緒に策定した第1次白石市地域福祉活動計画を推進するため、地区担当者が地域に出向き、各地区のみなさんと地域福祉課題解決に向けて活動しています。今年度も地区担当制（複数担当制）とし、地域と社協のつながり作りに努めます。

地区	担当者	地区	担当者	地区	担当者
白石	太齋主事・菅原主事・菊池係長	大平	四竈主任主査・菅原主事	福岡	門脇主査・佐藤係長
越河	四竈主任主査・佐藤係長	大鷹沢	太齋主事・菊池係長・加藤次長	深谷	門脇主査・菊池係長
斎川	門脇主査・佐藤係長	白川	四竈主任主査・加藤次長・遠藤主事	小原	太齋主事・遠藤主事

■ブックスタート事業

市の6か月育児相談で絵本を贈呈する事業。抱っこのぬくもりのなかで絵本を読んでもらう心地よさや嬉しさを赤ちゃんに届けます。年間で85冊を贈呈しました。

●共同募金事業

■福祉体験学習

市内の小・中学校を対象に、白杖や車イス・パラスポーツなどの体験を通して、人を思いやる心や想像力、福祉への関心を高め、身近なものとして感じてもらうための取り組みへの支援を行いました。

■ふれあいサロン

社会的孤立や運動機能の低下を防ぎ、誰もが健康長寿であるために、通いの場への運営経費やレクリエーション用具の貸し出しの支援を行い、住民同士の仲間づくりや、見守り活動の場となるよう取り組みました。

●やまぶき園管理運営事業

心身に障がいのある方の社会参加促進を図るために、1日平均15人の通所者に、作業の委託を受けたタオルたたみ・箱折りなどの指導や生活訓練を行いました。

●緊急援護事業

困窮世帯の生活の安定と自立支援のため、必要な世帯に対し、応急小口資金貸付の相談を行いました。

●地域福祉推進事業

■高齢者等地域ささえ愛互助活動支援事業

ひとり暮らしや高齢者世帯など、地域の中の「日常生活のちょっとした困りごと」がある人たちの在宅生活を支援し、住民同士の支え合い・市民のボランティア活動の促進を目的とした登録制の有償ボランティアサービスです。家事支援サービス524回・移動支援サービス67回を行いました。

■生活支援体制整備事業

いつまでも住み慣れた地域で、自分らしく暮らし続けるために、介護予防の一環として地域のみなさんが開催するサロン活動の支援や出前講座などの支援を行いました。

●介護保険・障害福祉事業

ホームヘルパーによる高齢者の自立した生活のお手伝いや、ケアマネジャーによる利用者の心身の状態・希望などにあった適切な在宅サービスが利用できるようなケアプランの提案により、介護を必要とする方の生活を支援しました。

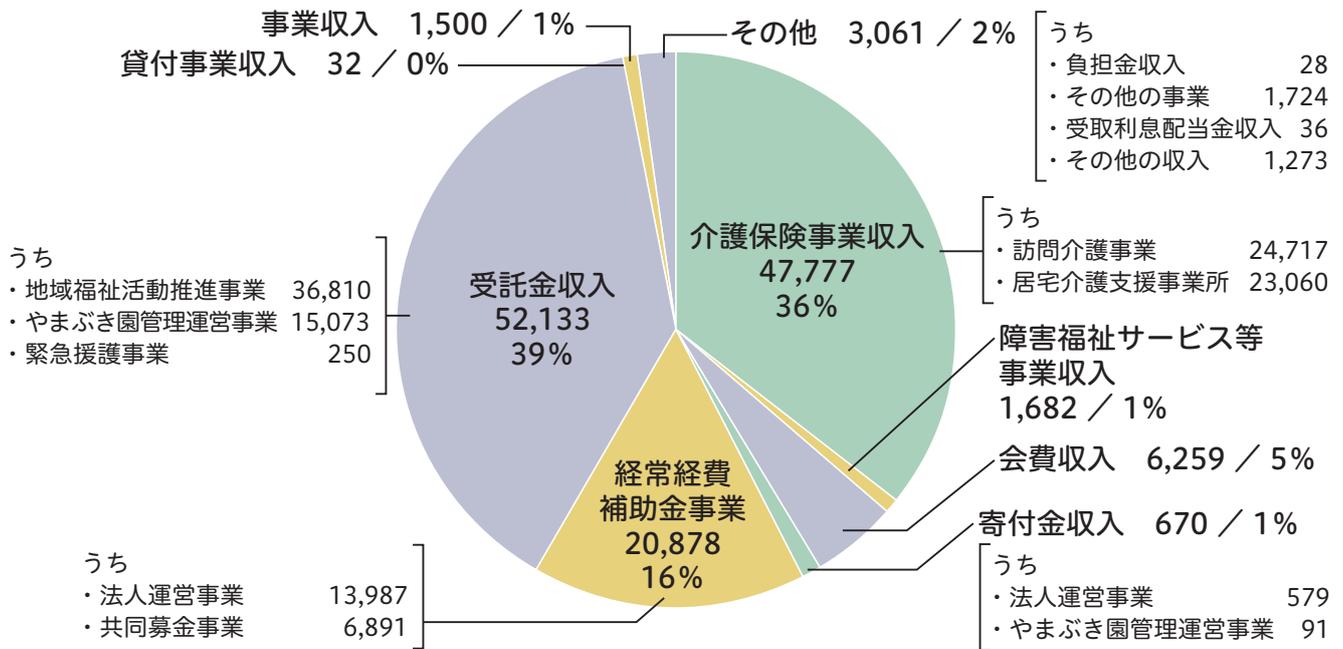
また、障がい者の介護や家事などの日常生活や外出支援を行いました。



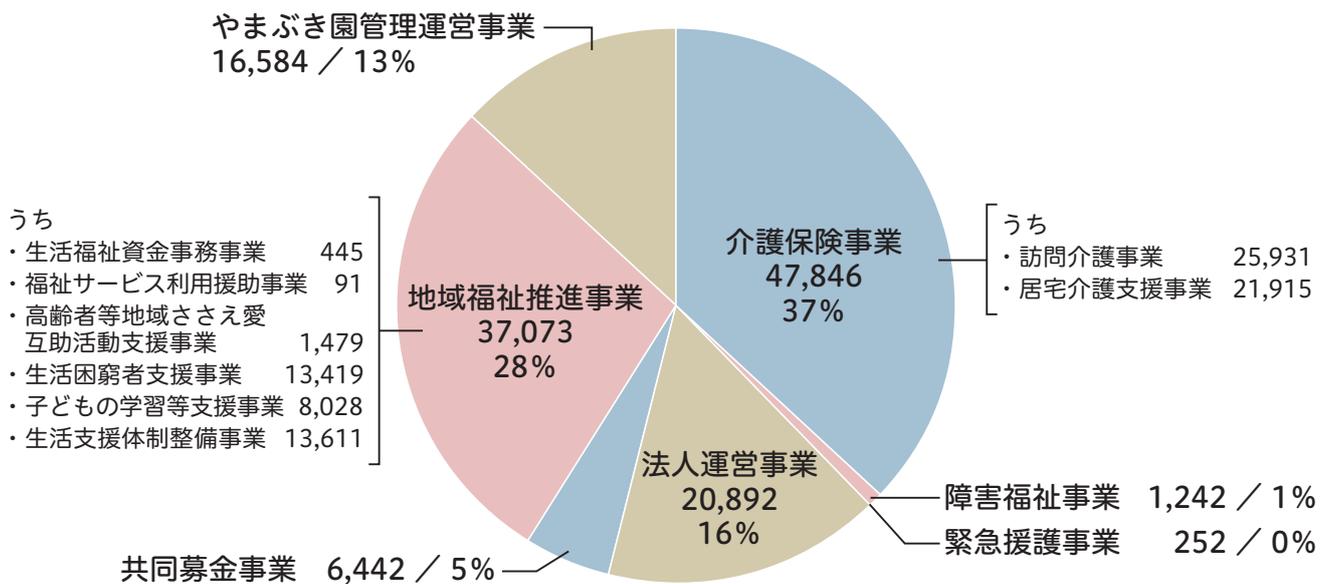
収 支 決 算

(単位：千円)

●収入総合計額 1億3,399万2千円



●支出総合計額 1億3,033万1千円



●繰越金 366万1千円

介護保険事業



居宅介護支援事業

● 介護支援専門員（ケアマネジャー）とは？

ご相談に応じて、心身の状態やご希望に添った適切な在宅サービスの利用ができるよう、市町村・サービス事業所・病院などとの連絡調整を行い、ケアプランを作成します。

対象者	市内在住の方で、介護認定を受けた方 (総合事業・要支援の方は要相談)
内容	介護が必要になっても、住み慣れた自宅で日常生活が送れるよう、ケアマネジャーがご本人・ご家族の想いに寄り添い、お一人お一人のお体の状態や生活に合わせたケアプランを提供します。
費用	全額介護保険から給付されるため、自己負担はありません。

私たちがケアプランを作ります！

介護サービスの流れ

- ① 市役所に要介護認定の申請
- ▼
- ② 認定調査・主治医意見書
- ▼
- ③ 介護認定審査・判定
- ▼
- ④ 認定結果通知
- ▼
- ⑤ ケアプラン作成
- ▼
- ⑥ サービスの利用
- ▼
- ⑦ 更新手続き



私たちにお任せください！



訪問介護事業

可能な限り住み慣れた自宅で日常生活が送れるよう、ホームヘルパーがご自宅を訪問し、家事や調理・身体介護のお手伝いをさせていただきます。

● 訪問介護事業

対象者	市内在住の方で、要支援以上の介護認定を受けた方
内容	・身体介護…食事介助、入浴・清拭の介助、オムツ交換、排泄介助など ・生活支援…調理、洗濯、掃除、買い物など
費用	利用したサービス費用の1～3割が自己負担となります。



● やまびこサービス（介護保険外サービス）

対象者	高齢・障がい・疾病などがある方や、産前・産後（1年以内）の方にご利用いただけます。
内容	・介護保険の対象とはならないサービスで、日常生活に必要な介護や家事などをお手伝いします。 ※医療行為・車の運転・金銭管理などはお受けできません。
費用	1時間2,200円 30分増すごとに1,000円加算（消費税込み）

令和6年度 募金のご協力ありがとうございました

赤い羽根共同募金

運動期間 令和6年10月1日～12月31日

募金総額
5,744,077円



戸別募金

支部名	募金額	支部名	募金額
白石支部	2,972,200円	大鷹沢支部	309,650円
越河支部	238,150円	白川支部	251,350円
斎川支部	162,800円	福岡支部	1,147,850円
大平支部	390,769円	小原支部	123,750円
		合計	5,596,519円

学校募金

- 白石第一小学校児童一同
- 白石第二小学校児童一同
- 大平小学校児童一同
- 大鷹沢小学校児童一同
- 白川小学校児童一同
- 福岡小学校児童一同
- 小原小学校児童一同
- 白石南小学校児童一同
- 白石中学校生徒一同
- 福岡中学校生徒一同
- 小原中学校生徒一同
- 白石南中学校生徒一同
- 白石高等学校生徒一同

合計 37,320円

職域募金

- 白石市役所職員一同
- (社福) 伯和会職員一同
- (社福) 白石陽光園職員一同
- (社福) 不忘会職員一同
- (社福) 白石ひまわり職員一同
- (社福) 白石市社会福祉協議会職員一同

合計 61,955円

その他募金

- ラ・ラファイン
- 白石市食生活改善推進委員会
- 大鷹沢公民館
- 匿名
- ハートフルベンダー

合計 48,283円

令和6年度は、社会福祉法人伯和会ケアハウスやまぶきが「社会福祉施設整備助成事業」、また大鷹沢グラウンドゴルフ愛好会・白石市婦人会が「住民力・地域力・福祉力を高める支援事業」の配分を受けました。

歳末たすけあい募金

運動期間 令和6年12月1日～12月31日

募金総額
4,061,623円



戸別募金

支部名	募金額	支部名	募金額
白石支部	2,043,640円	大鷹沢支部	213,940円
越河支部	164,540円	白川支部	173,660円
斎川支部	112,480円	福岡支部	793,060円
大平支部	260,300円	小原支部	85,500円
		合計	3,847,120円

街頭募金

- 白石刈田仏教会
- ボーイスカウト白石第一団

合計 138,909円

イベント募金

- 福岡公民館まつり
- ボランティアグループ武家

合計 15,265円

その他募金

- 白石友の会
- (株) 岡崎工務店
- 佐藤 進様
- 新町サロン
- 匿名

合計 60,329円

令和6年度歳末たすけあい配分事業実績額

歳末たすけあい募金収入	
令和5年度歳末たすけあい繰越金	331,761円
令和6年度歳末たすけあい募金	4,061,623円
合計	4,393,384円

歳末たすけあい配分事業額	
ひとり暮らし高齢者(75歳以上) 810人	3,240,000円
ねたきり高齢者の介護者 18人	126,000円
要支援者 23世帯 42人	210,000円
配分諸経費	47,443円
合計	3,623,443円

令和6年度歳末たすけあい繰越金 769,941円

白石市の福祉活動を支える 赤い羽根共同募金・歳末たすけあい募金にご協力をお願いします

令和7年10月1日より、赤い羽根共同募金運動が始まります。

令和5年度に寄せられた赤い羽根共同募金のうち、326万7,576円を令和6年度の「ふれあいサロン」への助成や福祉への関心を高める「福祉体験学習」の支援などに活用させていただきました。

令和6年度は次のような活動に役立てられました



ふれあいサロン事業への助成
モルック体験：南町いきいき健康教室



福祉体験学習への助成
車イス体験：大平小学校

その他

- 障害者福祉施設団体への助成
- 白石市ボランティア連絡協議会への支援
- 社協だよりの発行
- 社会福祉大会事業(3年1回)

など、地域の様々な活動に赤い羽根協同募金が活用されています。



サロン活動紹介

1. 斎川ひまわり会

5月15日（木）「斎川ひまわり会」の集いで、ラダーゲッターの出前サロンを開催しました。専用のボールを投げてラダーにひっかけて点数を競うゲームです。上のラダーほど得点が高く難易度も高い！思ったようにできないこともまた楽しい。高得点でも得点なしでも楽しむことができました。



2. いきいき体操クラブ

ポケットボールをやってみたい！との依頼で、5月20日（火）「いきいき体操クラブ」へ出前サロンで伺いました。ボールをクラブで打って得点ポケットにボールを入れるゲーム。元気な皆さんの白熱した対戦が続き、何ゲームしたかも忘れてしまうほど盛り上がりました。単純だけど難しく、そして一発逆転もできるおすすめของเกมです。



3. ひまわり会

6月10日（火）「ひまわり会」へモルックの出前サロンで伺いました。モルックはピッタリ50点を目指します。ルールもわかりやすく、だんだんやっているうちに楽しくなる！ひまわり会のみなさんも、どれを狙うか、当たった、外れたと大盛り上がり。楽しいひとときとなりました。



4. 材木岩さこらいん

6月18日（水）「材木岩さこらいん」で白石警察署による「交通安全・防犯・詐欺対策」の出前サロンが開催されました。みなさんと小原地区の交通事故の危険な箇所を共有し、事故にならない運転の仕方を再確認しました。また防犯・詐欺対策として自分達で防ぐよう対策をとり、なおかつ隣近所みんなで協力しあうことで被害にあわないようにしようとして一致団結していました。





誰でも

気軽に

楽しく



5. 西益岡あじさいの会

6月19日(木)「西益岡あじさいの会」で保科香代子さんを講師に「介護予防教室」の出前サロンが開催されました。口と手と体と頭と、とにかく身体全体を使ってのレクリエーションで、みんなで声をだしたり、手を取り合ったり、対戦したりと次々繰り出されるゲームを楽しみ、笑いの溢れる1時間となりました。



宮城県障がい者ボッチャ大会 南部大会

4月26日(土)山元町町民体育館で行われた「第5回宮城県障がい者ボッチャ大会」の南部大会に宮城県南ユニ・パラスポーツクラブUPBEATの山田勇一さんと跡邊静枝さんが参加しました。二人とも優勝という素晴らしい結果でした。

山田勇一さん「昨年に続き2度目の大会参加で優勝することが出来、大変嬉しく思います。協力していただいた皆様に感謝を伝えたいです。去年は2位、今年は優勝。来年は全勝優勝します。これからも練習や、各種大会に参加して実力を高めたいと思います。」



跡邊静枝さん「初めて正式なルールの大会に参加して、ドキドキしましたが非常に楽しい時間を過ごしました。大会に参加している皆さんが凄く生き生きし眩しく見えました。また参加したいです。」



ボッチャは年齢・性別・障害のあるなしにかかわらず、すべての人が一緒に競い合えるスポーツです。上級障害者スポーツ指導員の岸浪白明さんが丁寧に指導してくれます。興味のある方、やってみたいと思った方、始めてみてはいかがでしょうか。

☎ 070-1366-7230 (岸浪)

お知らせ

リサイクル入れ歯『不要入れ歯のリサイクル』にご協力ください

この入れ歯リサイクル活動では、不要となった入れ歯から金属を回収し、NPO法人日本入れ歯リサイクル協会にてリサイクルを行っています。得られた収益は、社会福祉協議会の福祉事業や、(財)日本ユニセフ協会を通じて世界中の恵まれない子どもたちへの支援に活用されます。

ご家庭に眠っている不要な入れ歯はありませんか。

長年使用したものや、合わなくなった入れ歯がございましたら、ぜひリサイクル活動にご協力ください。

リサイクル対象の入れ歯

回収可能な入れ歯は、金属の付いている入れ歯です。(歯にかけるバネが付いているもの、歯を覆う被せもの、部分的な詰め物、ブリッジ等) ※金属の付いていない入れ歯はリサイクルできませんのでご了承ください。

不要入れ歯の回収方法

1. 入れ歯の汚れを落とし、熱湯または入れ歯洗浄剤で消毒してください。
2. 入れ歯をビニール袋に入れてください。
3. 入れ歯回収ボックスへ投入してください。



入れ歯回収ボックスの設置場所 白石市役所 1階ホール 正面入口右側 (白石市大手町1-1)

お知らせ

24時間テレビ48「愛は地球を救う」チャリティ募金活動を実施します。

8月30日(土) 9:30~14:00まで、セラビ白石店にて中高生ボランティアによる24時間テレビ48「愛は地球を救う」チャリティ募金活動を実施します。

昨年同様、グッズ等の販売はございませんが、みなさんの温かい募金をお待ちしております。ご協力、よろしくお願いいたします。

昨年のボランティアのみなさん



視覚障害者情報センター主催イベントのご案内

●令和7年度視覚障害者情報交流会

■日時・場所/9月2日(火) 13:00~15:30 白石市中央公民館 2階 第二研修室

■講話/「耳で楽しむ読書について」

■懇談会/参加者同士の自己紹介、日常生活での困りごとの情報交換など…
視覚障害者向け福祉用具等の紹介及び体験

お問い合わせ 宮城県視覚障害者情報センター TEL:022-234-4047 FAX:022-219-1642 E-mail:miyagi-sikaku@nifty.com

令和7年度ひとり暮らし高齢者の集い(みんなで元気に楽しみましょう)

■日時・場所/10月17日(金) 10:00~11:40 白石市中央公民館 大ホール

■対象者/ひとり暮らし高齢者(70歳以上)

■内容/「懐かしのメロディー 演歌ポップスの貴公子ヨシヒデ オンステージ」等

※8月中に対象者にお知らせいたします。お知らせが届かない場合にはご連絡ください。



聴覚障害者のための「みみサポサロン」を開催します(手話通訳・要約筆記付き)

■日時・場所/11月29日(土) 10:00~12:00 白石市中央公民館 大ホール

■内容/モルックはフィンランド発祥のニュースポーツです。簡単なものについて夢中になってしまいうれしい競技です。初めての方も安心してご参加ください。身体を動かした後は参加者の皆様とおしゃべりを楽しみましょう。

■参加費/無料(申込不要)

■サロンと並行し、聴覚障害に関する相談を受け付けます。「補聴器ってどう購入したらいいの?」「聞こえにくくなって困っている」など、お気軽にどうぞ。予約優先で、筆談や手話で対応します。

お問い合わせ 宮城県聴覚障害者情報センター(みみサポみやぎ)

TEL:022-393-5501 FAX:022-393-5502 E-mail:info@mimisuppo-miyagi.org



みみサポ
ホームページ

あたたかい善意ありがとうございました

福祉に活用してほしいと、みなさんから温かい善意が寄せられました。

◆ご寄付の御礼(令和7年3月1日~令和7年6月30日)

- JA女性部小原支部 支部長 四竈ミエ子 様/3,518円
- 匿名希望 様/30,000円
- 匿名希望 様/日用品・食品
- 白石市社会福祉協議会前会長 朝倉秀雄 様/100,000円

◆自動販売機売り上げの一部が寄付され、地域福祉に充てられます。

- トーカドエナジー(株)白石工場 様/5,951円
- 東北電力ネットワーク(株)白石電力センター 様/5,124円
(令和7年3月1日~令和7年6月30日)



社会福祉法人 白石市社会福祉協議会

〒989-0231 宮城県白石市福岡蔵本字茶園 62-1
(白石市総合福祉センター内)

TEL:0224-22-5210 FAX:0224-22-1571

生活総合相談(生活困窮者):0224-22-2130

○E-mail:info@shiroishi-shakyo.jp

○白石市社協ホームページ <https://shiroishi-shakyo.jp/>

公式 Facebook もぜひご覧ください。 [Qしろいし社協 検索](#)



しろいし社協

